



誰もが住んでみたい村に
農業農村整備

令和6年度

直轄災害復旧事業

諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事

積算書

(当初)

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

事業名	直轄災害復旧事業					
工事名	諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事					
工事別工事名	諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事					
コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
*** S単 - 1号 ***						
S02115	交通誘導警備員 B		人		1,000	歩A 当たり算出
	交通誘導警備員 B			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)労務コード 2)労務単価算定区分	R01032		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
R01032	交通誘導警備員 B	1.000	人	14,800	14,800	
	合計				14,800	算出数量 1.000 人
	単価				14,800	
*** S単 - 2号 ***						
S18031	足場工		掛㎡		100,000	歩A 当たり算出
	足場工 なし,単管 なし			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)足場区分 2)安全ネット区分 3)長期割引単価区分(賃料機械)	単管 なし なし		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
R01001	土木一般世話役	1.900	人	27,300	51,870	
R01012	とび工	6.900	人	25,300	174,570	
R01003	普通作業員	1.800	人	19,800	35,640	
F01086	ラフレ-ソールン[油圧伸縮ジブ型・~低騒・排対型(~2014)] 吊上能力25t吊	0.800	日	54,000	43,200	
Y00004	諸雑費	0.290		305,280	88,531	
	合計				393,811	算出数量 100.000 掛㎡
	単価		掛㎡		3,938	
*** S単 - 3号 ***						
S40006	ワイヤーロープ		m		1,000	歩A 当たり算出
	ワイヤーロープ IWRC6×WS(36) 45.0mm A種めっき			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96001 IWRC6×WS(36) 45.0mm A・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96001	ワイヤーロープ IWRC6×WS(36) 45.0mm A種めっき	1.000	m	52,400	52,400	
	合計				52,400	算出数量 1.000 各単位
	単価				52,400	
*** S単 - 4号 ***						
S40006	ワイヤソケット		個		1,000	歩A 当たり算出
	ワイヤソケット O形標準型 45.0mm ソケット加工、ベケット加工			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	1)基礎データ 2)規格	K96002 O形標準型 45.0mm ソケッ・・		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0 深夜時間:0.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0 週休:補正なし	
K96002	ワイヤソケット O形標準型 45.0mm ソケット加工、ベケット加工	1.000	個	1,007,000	1,007,000	
	合計				1,007,000	算出数量 1.000 各単位
	単価				1,007,000	
*** S単 - 5号 ***						
S41030	ワイヤーロープ取替工(水門設備修繕)		門		1,000	歩A 当たり算出
	ワイヤーロープ取替工(水門設備修繕) 420m			時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	

事業名 直轄災害復旧事業
 工事名 諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事

工事別工事名: 諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事

コード	名称	数量	単位	単価	金額	備考
	*** X単 - 1号 ***					
X41002	補助材料費(据付) 補助材料費(据付) 水門設備(小形水門設備を除く) , ,4%		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)工種区分	水門設備(小形水門設備を除く)		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)据付補助材料費率(Y)	4.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)据付材料費対象金額小計(円)	1,329,534.000円				
K79391	据付補助材料費	0.040	式	1,329,534	53,181	
	合計				53,181	算出数量 1.000 式
	単価		式		53,181	
	*** X単 - 2号 ***					
X41003	据付材料費 据付材料費 水門設備 , , , ,0kW,中・大形水門・起伏堰		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)工種区分	水門設備		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	6)原動機出力	0.000kW		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	7)形式区分	中・大形水門・起伏堰		深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	8)据付材料費率(X)	14.000%				
	9)工種区分の名称					
	10)据付材料費対象金額小計(円)	1,329,534.000円				
K79371	据付材料費	0.140	式	1,329,534	186,135	
	合計				186,135	算出数量 1.000 式
	単価		式		186,135	
	*** X単 - 3号 ***					
X41006	据付間接費 据付間接費 水門設備(小形水門を除く)【修繕】 , ,140%		式		1,000	歩A 当たり算出
	1)工種区分	水門設備(小形水門を除く)【修繕】		時間的制約:なし 夜間制約作業時間:0.0	制約作業時間:0.0 冬期補正:なし	
	2)据付間接費率(Y)	140.000%		豪雪補正:なし 基本給時間:8.0	亜熱帯補正:なし 超勤時間:0.0	
	3)工種区分の名称			深夜時間:0.0	週休:補正なし	
	4)据付工対象金額(円)	1,329,534.000				
K79251	据付間接費	1.400	式	1,329,534	1,861,348	
	合計				1,861,348	算出数量 1.000 式
	単価		式		1,861,348	

令和6年度 土地改良施設突発事故復旧事業
諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事

特 別 仕 様 書

九州農政局
北部九州土地改良調査管理事務所

第1章 総則

令和6年度土地改良施設突発事故復旧事業 諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事の施工に当たっては、農林水産省農村振興局制定「施設機械工事等共通仕様書」（以下、「共通仕様書（施）」という。）、及び「土木工事共通仕様書」（以下、「共通仕様書（土）」という。）に基づいて実施する。

なお、同仕様書に対する特記及び追加事項は、この特別仕様書によるものとする。

第2章 工事内容

1. 目的

本工事は、土地改良施設突発事故復旧事業計画に基づき、諫早湾干拓南部排水門のワイヤーロープを取替えるものである。

2. 工事場所

長崎県雲仙市吾妻町地内

3. 工事概要

本工事は、諫早湾干拓南部排水門のワイヤーロープ取替工事で、その概要は次のとおりである。

(1) ワイヤーロープ取替 1門

4. 工事数量

別紙「工事数量表」のとおりである。

5. 施工範囲

本工事は、第2章3. 工事概要に示す設備のワイヤーロープの準備、取外し、現場搬出、積込み、荷卸し、現場搬入、取付け、調整、試運転までの一切とする。

第3章 施工条件

1. 工程制限

- ・ 通行止め等の交通規制については、関係所轄警察署に届出なければならない。
- ・ 堤防道路利用者に対する通行止めの周知期間として30日間を見込んでいるが、詳細については監督職員と協議するものとする。

2. 施工しない時間帯

原則、平日の午後7時から午前7時まで。

なお、冬期間の気象条件等により上記の施工しない時間帯においてやむをえず施工が必要となった場合は、監督職員と協議するものとする。

第4章 現場条件

1. 潮受け堤防道路

現場への搬入路は、下記に示す車両の進入が可能である。

25tラフテレーンクレーン

2. 第三者に対する措置

(1) 保安対策

1) 本工事に配置する交通誘導警備員は、原則として警備業法に定める警備員（指導教育責

任講習修了、指定講習または、基本教育及び業務別教育を受けた者)であって、交通誘導警備員の専門的な知識・技能を有する者とする。

2) 交通誘導警備員の配置は、下表のとおり計画しているが、関係所管警察署への届出に伴い員数等に増減が生じた場合は監督職員と協議するものとする。

①準備、仮設作業期間(片側交互通行)

配置場所	交通誘導警備員	編成	昼夜別	交代要員の有無
・南部排水門	2名/日	2名	昼間	無し

②ワイヤーロープ取替期間(撤去、清掃、取付)(全面通行止め)

配置場所	交通誘導警備員	編成	昼夜別	交代要員の有無
・潮受堤防道路進入路(北部・南部) ・南部排水門	4名/日	2名	昼間	無し

③調整、試運転期間(片側交互通行)

配置場所	交通誘導警備員	編成	昼夜別	交代要員の有無
・南部排水門	1名/日	1名	昼間	無し

(2) その他

既設構造物及び第三者に損害を与えた場合は、受注者の責任で処理するものとする。

3. 関係機関との調整

受注者は、取替工事及び試運転について関係機関と必要な調整を行わなければならない。

- (1) 搬入ルート等の道路使用許可申請
- (2) 取替作業期間の通行止めに関する調整
- (3) その他必要な協議事項又は届出等

第5章 提出図書等

1. 材料承諾

本工事に使用する材料については、承諾願いを提出すること。

2. 施工計画書

受注者は、「共通仕様書(土)」第1章1-1-5に示す、現場作業着手までに必要な手順や工法についての施工計画書を監督職員に提出しなければならない。

3. 官公庁への手続き等

共通仕様書(施)第1章1-1-45に示す書類は必要に応じて監督職員と協議する。

第6章 仮設

1. 工事用電力

据付工事に使用する電力設備及び電力料金は受注者の負担とする。

なお、ワイヤーロープ取替作業に必要な開閉機器の操作に係る電力設備及び電力料金は施設管理者の負担とする。

2. 仮置場

本工事により撤去した資材等の仮置場は、下記の個所を予定しており、詳細については監督職員と協議するものとする。

名称	地先名	摘要
潮受堤防敷地 (管理所付近)	諫早市高来町金崎地内	撤去したワイヤロープ

第7章 工事用地等

1. 発注者が確保している用地

発注者が確保している用地及び工事施工上必要な用地は潮受堤防敷地内とするが、使用に当たっては監督職員と調整を図るものとする。

2. 工事用地等の使用及び変換

工事用地の返還に当たっては、舗装面等破損した場合、必要な措置を講じた後、監督職員の確認を受けなければならない。

第8章 貸与する資料等

1. 本工事の施工において、必要な資料については監督職員と協議する。

- (1) 資 料 監督職員と協議した資料
- (2) 貸与期間 工事契約から工事完成まで
- (3) 返納場所 九州農政局 北部九州土地改良調査管理事務所 保全整備課
- (4) 貸与条件 貸与資料の内容については、発注者の許可なく他に公表してはならない。

第9章 試運転調整

本工事を実施する電気設備を含めた試運転調整に要する電力料金（基本料金・使用料金）は施設管理者において負担する。

なお、試運転調整の実施に当たっては、事前に詳細な実施計画書を作成し、監督職員に提出して承諾を得るものとする。

また、試運転調整は監督職員の立会の基に行い、試運転調整の結果は監督職員の確認を要するものとする。

第10章 工事用材料

1. 工事用材料

- (1) 本工事で使用する主要材料の規格及び品質は次のとおりである。
- (2) JIS 規格品、又は同等品以上とする。
- (3) 使用材料は、試験成績書、見本、カタログ等を提出し、監督職員の承諾を受けるものとする。

材 料 名	規 格	適 用
ワイヤロープ(A種メッキ)	IWRC6×WS(36) φ45 プレテンション加工	JIS G 3525
ワイヤーソケット	○形標準型(めっき) φ45	

第11章 施工

1. 一般事項

(1) 基準点

本工事の基準点及び水準点は別途監督職員が指示するものとする。

第12章 運転操作・制御方式

1. 運転管理

(1) 南部排水門

機側操作及び遠隔操作である。

第13章 施工管理等

1. 主任技術者等の資格

主任技術者又は管理技術者は次に示す資格を有する者でなければならない。

1) 主任技術者

建設業法第7条第2号イ、ロ又はハに該当する者であること。

2) 管理技術者

① 建設業法第15条第2号イ、ロ又はハに該当する者であること。

② 監理技術者資格者証を有する者であること。

ただし、監理技術者資格証を平成16年3月1日以降に交付されている場合は、講習修了証についても有する者であること。

2. 施工管理

施工管理は、農林水産省農村振興局制定「施設機械工事等施工管理基準」及び共通仕様書(施)による。

なお、これらに定められていない事項については、受注者の基準によるが、この場合はあらかじめ監督職員の承諾を得るものとする。

3. 工事写真における黑板情報の電子化

黑板情報の電子化は、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黑板の記載情報の電子的記入を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化を図るものである。

受注者は、工事契約後に監督職員の承諾を得た上で黑板情報の電子化を行うことができる。黑板情報の電子化を行う場合、受注者は、以下の(1)から(4)によりこれを実施するものとする。

(1) 使用する機器・ソフトウェア

受注者は、黑板情報の電子化に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「機器等」という。)は、「施設機械工事等施工管理基準 第1編 共通編 第2章 撮影記録による施工管理」に示す項目の電子的記入ができるもので、かつ「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC 暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載する基準を用いた信憑性確認機能(改ざん検知機能)を有するものを使用するものとする。

(2) 機器等の導入

1) 黑板情報の電子化に必要な機器等は、受注者が準備するものとする。

2) 受注者は、黑板情報の電子化に必要な機器等を選定し、監督職員の承諾を得なければならない。

(3) 黑板情報の電子的記入に関する取扱い

1) 受注者は、(1)の機器等を用いて工事写真を撮影する場合は、被写体と黑板情報を電子画像として同時に記録してもよいこととする。

2) 本工事の工事写真の取扱いは、「施設機械工事等施工管理基準 第1編 共通編 第2章撮

影記録による施工管理」及び「電子化写真データの作成要領(案)」によるものとする。なお、上記1)に示す黑板情報の電子的記入については、「電子化写真データの作成要領(案) 6 写真編集等」に示す写真編集」には該当しないものとする。

3) 黑板情報の電子化を行う場合は、従来型の黑板を併用することはできない。ただし、高温多湿、粉じん等の現場条件により機器の使用が困難な場合は、この限りではない。

4) 黑板情報の電子化を適用する場合は、従来型の黑板を写し込んだ写真を撮影する必要はない。

(4) 写真の納品

受注者は、(3)に示す黑板情報の電子化を行った写真を、工事完成時に発注者へ納品するものとする。

なお、受注者は納品時に URL (http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index_digital.html) のチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアを用いて、黑板情報を電子化した写真の信憑性確認を行い、その結果を監督職員へ提出するものとする。

(5) 費用

機器等の導入に要する費用は、従来の黑板に代わるものであり、技術管理費の写真管理に要する費用に含まれる。

第14章 条件変更の補足説明

本工事の施工に当たり、自然的又は人為的な施工条件が設計図書等と異なる場合、あるいは設計図書等に示されていない場合の施工条件の変更該当する主な事項は、次のとおりである。

- 1) 設計諸元等条件変更に係るもの
- 2) 関連工事との調整に係るもの
- 3) 不可抗力によるもの
- 4) 法・基準の改正に係るもの
- 5) その他本仕様書に定めのないもの

第15章 その他

1. 電子納品

(1) 工事完成図書を共通仕様書(土)第1編1-1-37に基づき作成し、次のものを提出しなければならない。

- ・工事完成図書の電子媒体(CD-R、又はDVD-R) 2部

2. 配置予定管理技術者等の専任期間

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間(現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間)については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場に着手する日については、請負契約の締結後、監督職員との打合せにおいて定める。

また、現場への専任期間については、契約工期が基本となるが、契約工期内であっても、工事完成後、検査が終了し(発注者の都合により検査が遅延した場合を除く)事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者又は監理技術者の工事現場への専任を要しない。

なお、検査が終了した日は、発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

3. CORINS への登録

技術者の従事期間は、契約(変更の場合は、変更契約)工期をもって登録すること。

4. ワンデーレスポンス実施に関する事項

「ワンデーレスポンス」とは、監督職員が受注者からの協議等に対する指示、通知を原則「その日のうち」に回答する対応である。ただし、「その日のうち」の回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議の上、回答日を通知するなど、なんらかの回答を「その日のうち」にすることである。

なお、「その日のうち」とは午前に協議等が行われたものは、その日のうちに回答することを原則とし、午後に協議等が行われたものは、翌日中に回答するものとする。

ただし、原則として閉庁日は除く。

5. 工事の施工効率向上対策

受発注者間の現場条件等の確認の場として、次の会議を設置するので、現場代理人等の受注者代表は、次の事項並びに「工事の施工効率向上対策」（農水省 WEB サイト）を十分に理解の上、対応するものとする。

(1) 工事円滑化会議（施工条件確認会議）

工事契約後に、円滑な工事着手が図れるよう事業(務)所長、次長、主任監督員（主催）及び監督員が、現場代理人、受注会社幹部に設計の考え方等を説明し、共有を図るものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(2) 工事円滑化会議（工程確認会議）

工事着手時および新工種発生時等において、現場代理人・受注会社幹部並びに事業(務)所長、次長、主任監督員（主催）、監督員が、施工計画、工事工程等について、確認し、円滑な工事の実施を図る工事円滑化会議を開催するものとする。

なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員の協議により定めるものとする。

(3) 設計変更確認会議

工事完成前に、設計変更手続や工事検査が円滑に行われるよう、現場代理人・受注会社幹部並びに事務(業)所長、(次長)、主任監督員(主催)、監督員が工期、設計変更内容、技術提案の履行状況等について、高いレベルで確認する設計変更確認会議を開催するものとする。なお、開催日程・出席者・課題等については現場代理人と監督職員と協議し定めるものとする。

(4) 対策検討会議

工事实施中において、自然的又は人為的な要因等により、工事の工期、設計及び施工等に大きな影響をもたらす重大な事象が発生した際に、調査設計段階の検討内容を含めた技術課題等の迅速な解決に向けて、現場代理人・受注会社幹部並びに各地方農政局地方参事官(議長)・関係課職員、事業(務)所長、次長、主任監督員、監督員が対応方針の協議・確認を行う対策会議を開催することができるものとする。なお、対策検討会議は、現場代理人又は監督職員が工事円滑化会議等において協議の上開催する。

(5) 工事円滑化会議、設計変更確認会議及び対策検討会議において確認した事項については、打合せ記録簿（共通仕様書(土)様式-42）に記録し、相互に確認するものとする。

第16章 定めなき事項

1. 契約書、設計図面及び本仕様書に示されていない事項であっても構造、機能上又は製作据付上当然必要と認められる軽微な事項については受注者の負担で処理するものとする。
2. この仕様書に定めない事項又は、この工事の施工に当たり疑義が生じた場合は、必要に応じて監督職員と協議するものとする。

令和6年度

土地改良施設突発事故復旧事業

諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事

工 事 数 量 表
【当初】

九州農政局

北部九州土地改良調査管理事務所

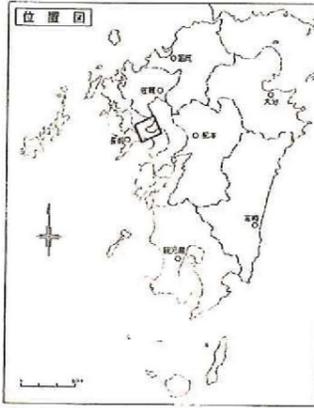
令和6年度土地改良施設突発事故復旧事業
諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事

契約図面

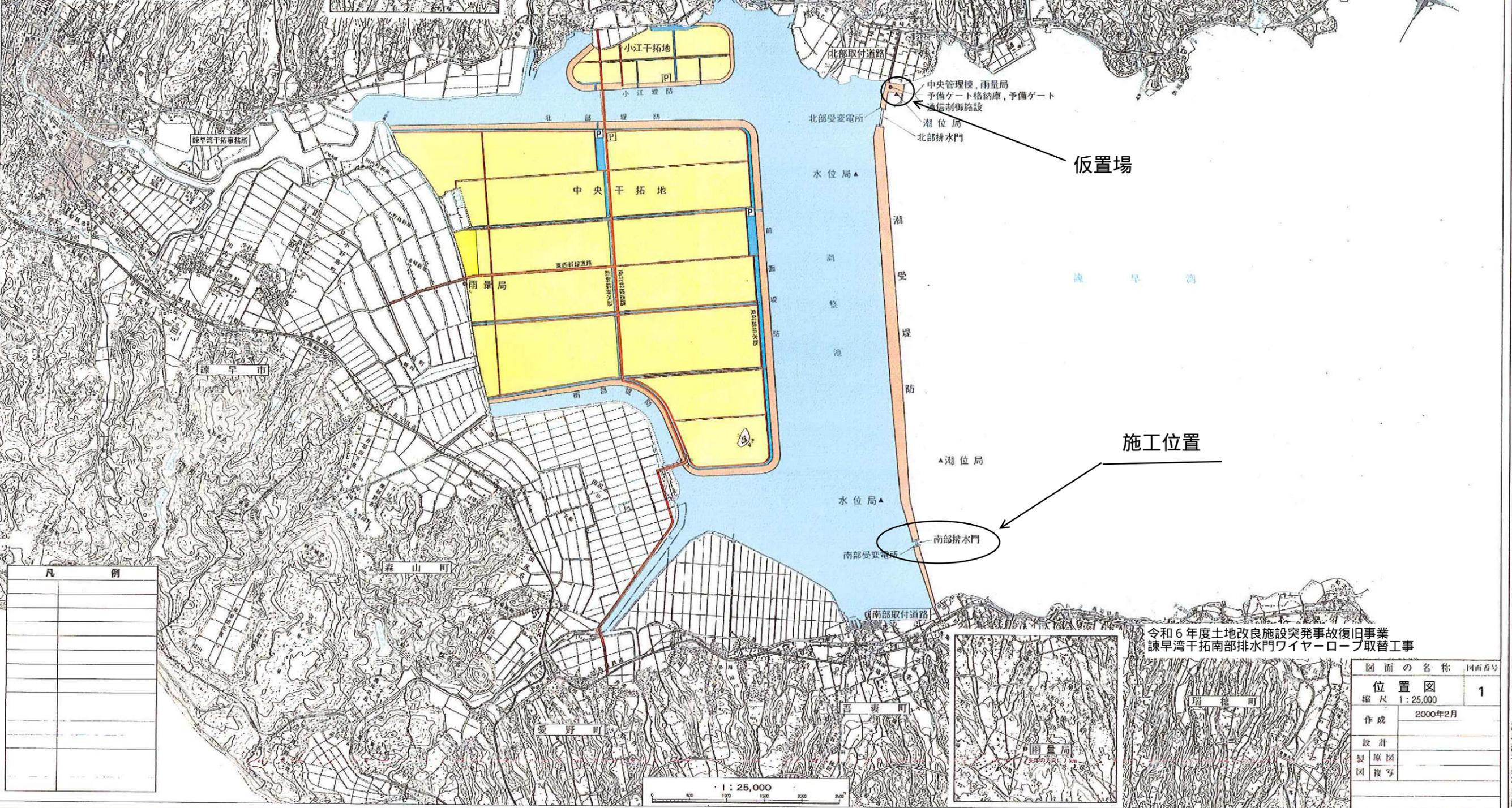
九州農政局

令和6年度土地改良施設突発事故復旧事業 諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事			
図 面 目 録			
図面番号	名 称	枚 数	備 考
1	位 置 図	1	
2	南 部 排 水 門 総 合 全 体 図	1	
計		2	

諫早湾干拓事業計画平面図



図面の名称	図面番号
位置図	1
縮尺	1:25,000
作成	2000年2月
設計	
製原図	
図複写	



凡 例	

1:25,000

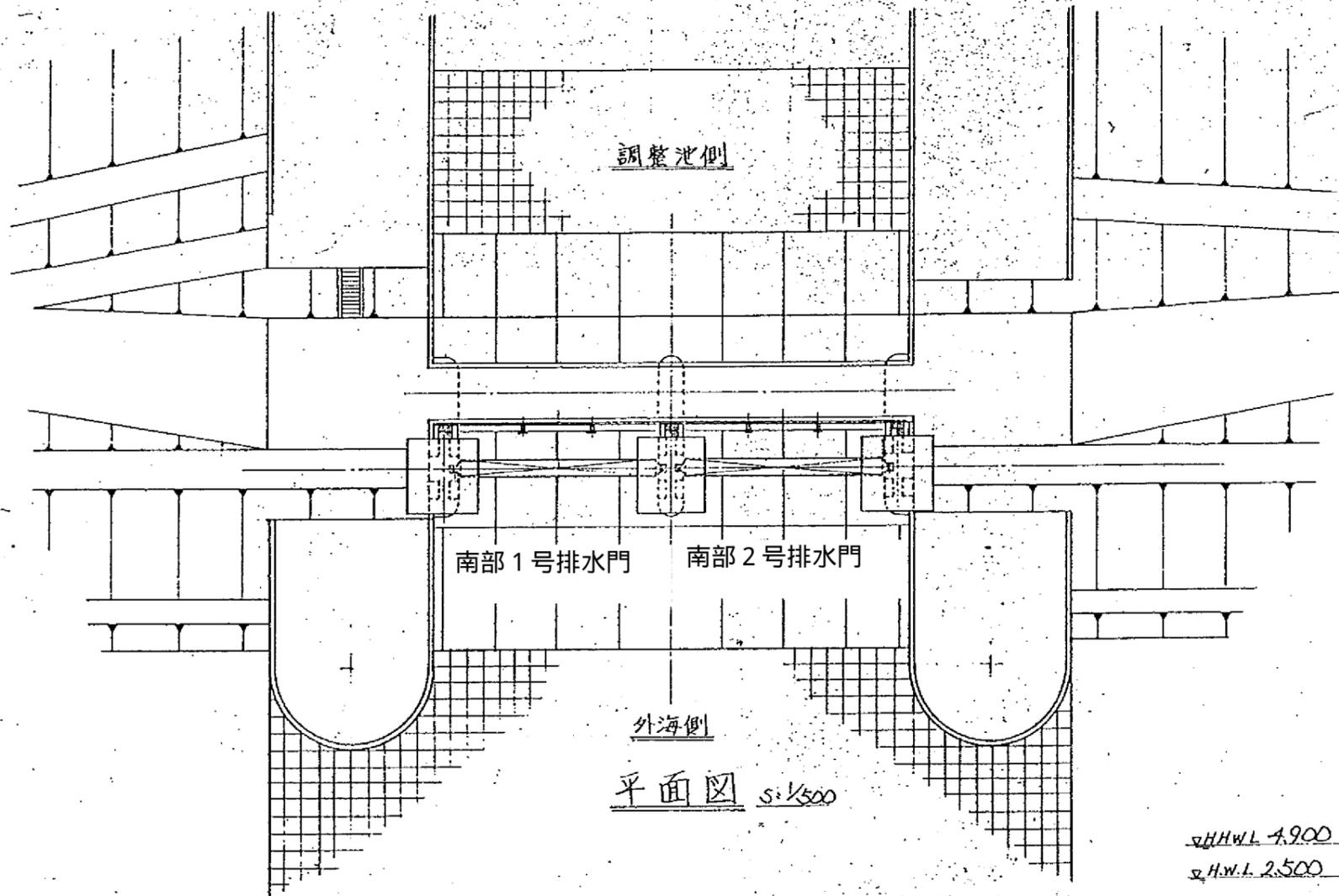
令和6年度土地改良施設突発事故復旧事業
諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事

この図は、建設省国土院の委託を受けて、昭和三十九年の2月5日分の1:25,000縮尺の地形図を基に作成したものである。資料提供 国土院 測量課

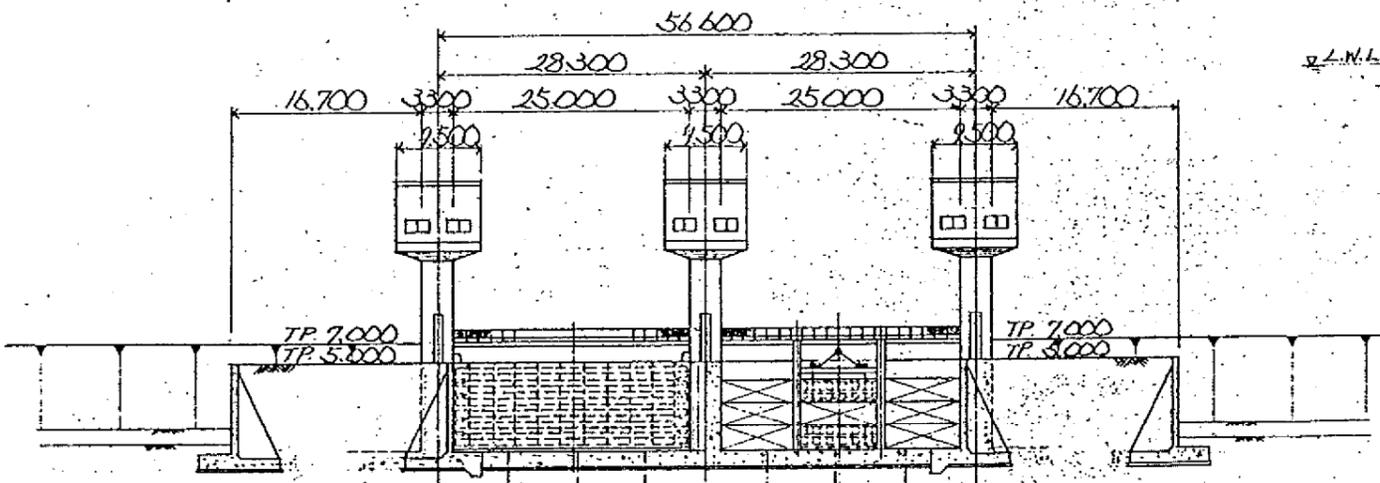
諫早湾干拓事務所

建設省 国土院 測量課

注册	注文主	製作数	摘要	年月	NO. 提出
G93-22	九州農政局殿	2門			736



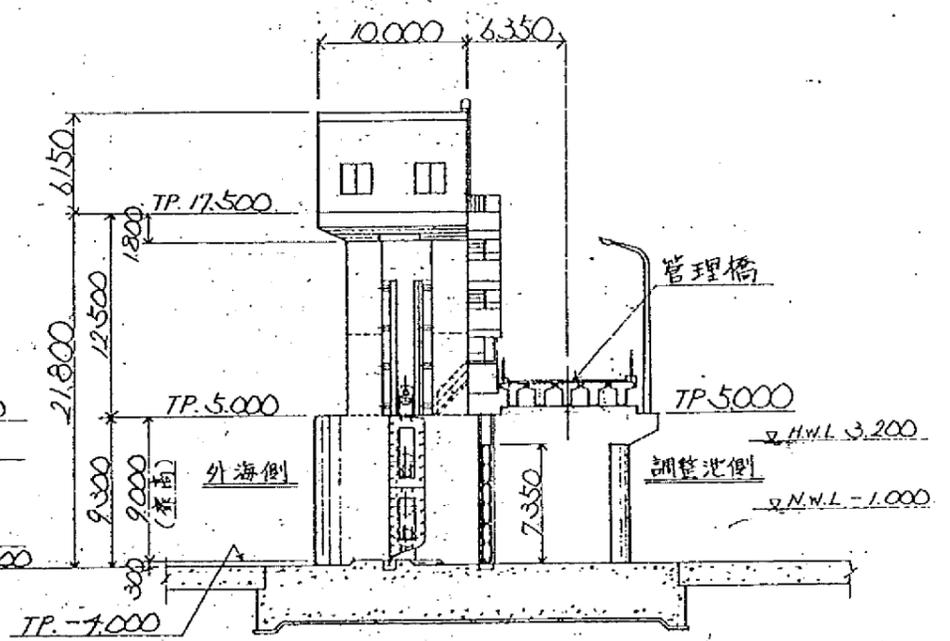
平面図 s:1/500



正面図 s:1/500
(外海側から見)

(施工対象)

・ワイヤーロープ取替 : 南部排水門 1門



側面図 s:1/500

令和6年度土地改良施設突発事故復旧事業
諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事

図面名称 図面番号
 南部排水門総合全体図 2

△					
△					
符号	訂正	記事	年月日	担当	課長

令和6年度土地改良施設突発事故復旧事業
諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事

参考図面

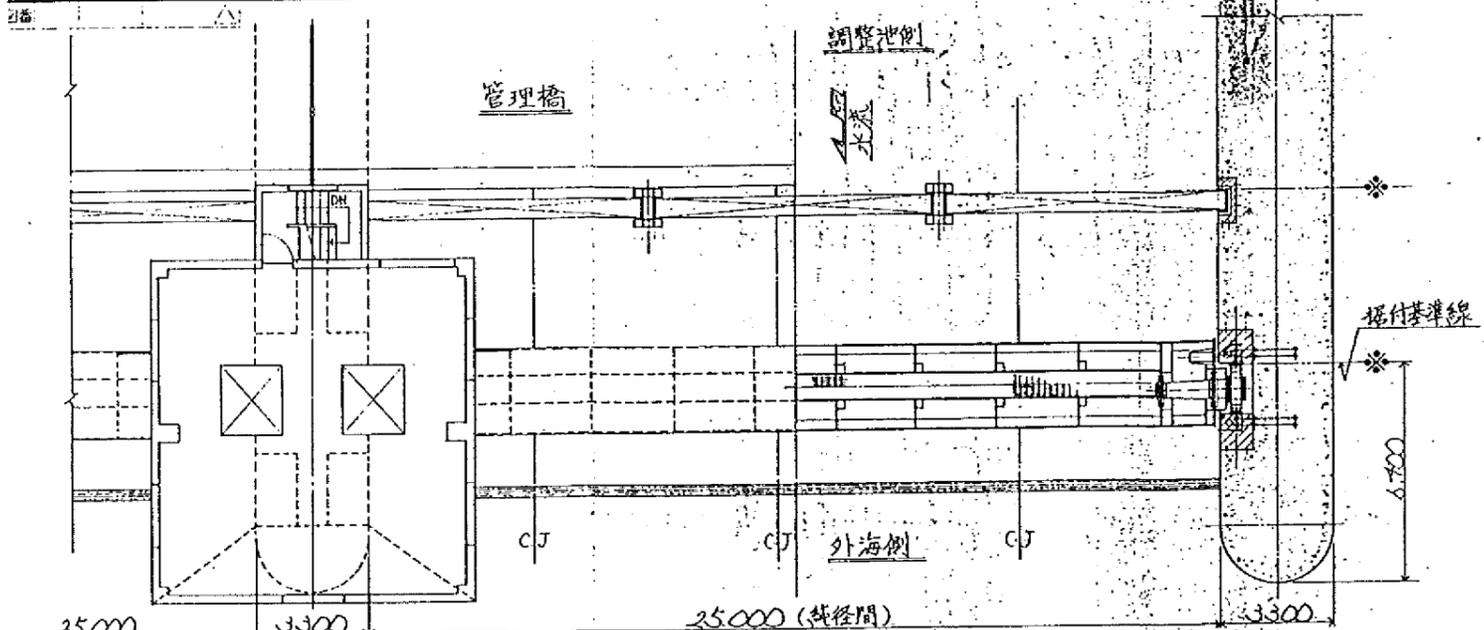
九州農政局

令和6年度土地改良施設突発事故復旧事業 諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事			
図 面 目 録			
図面番号	名 称	枚 数	備 考
参考図1	南 部 排 水 門 全 体 図	1	
参考図2	主 要 部 詳 細 図	1	
参考図3	開 閉 装 置 全 体 配 置 図	1	
参考図4	開 閉 装 置 組 立 図	1	
計		4	

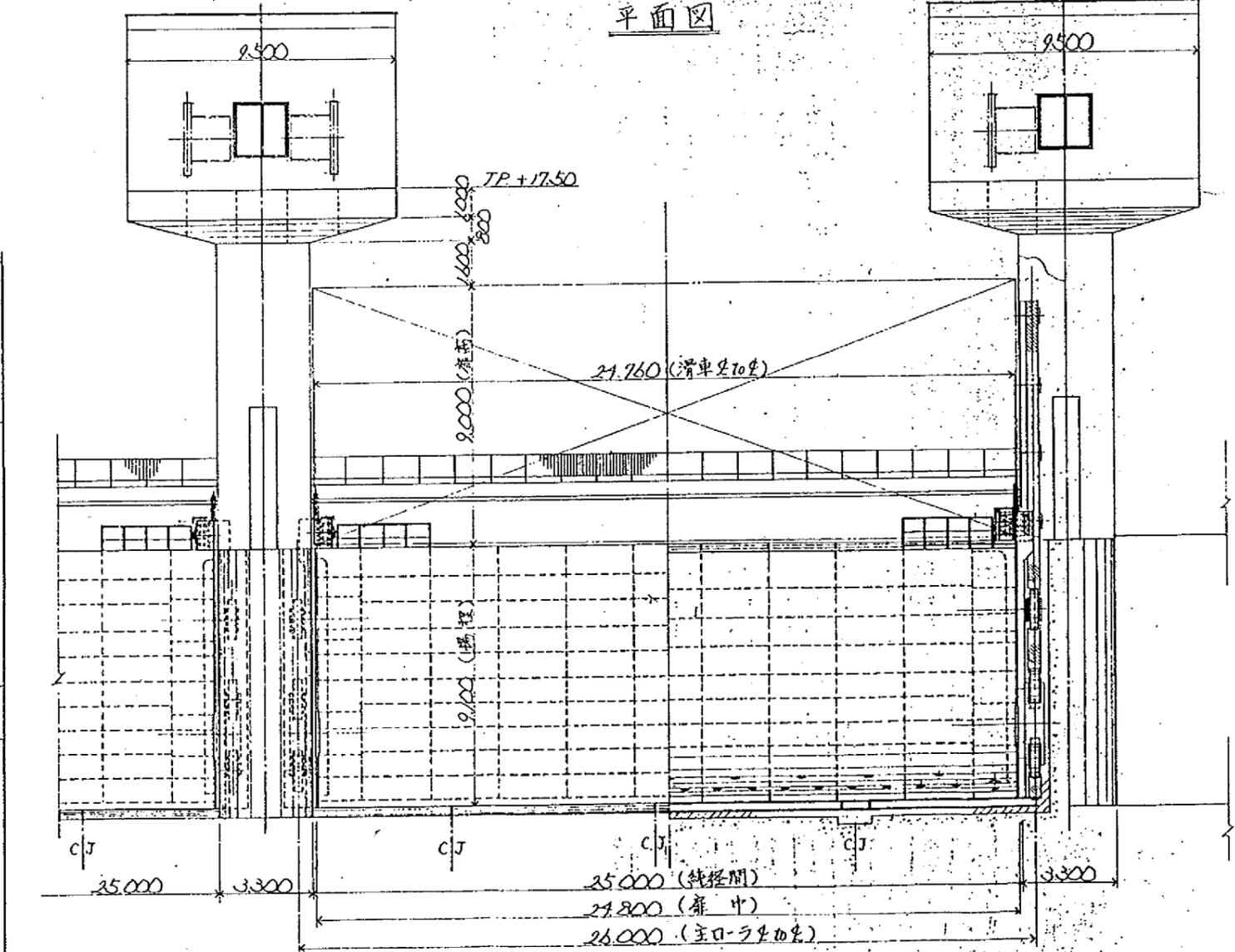
図名	693-22 入川排水門 2門	図番	736
設計者		校核者	
設計日		施工日	

設計要項

型式	単葉鋼製ロープ							
構造	引込流型三球桶蓋							
門数	2門							
径間	25.000 m							
桶蓋高	9.000 m							
桶蓋数	7P-7.000 m							
天端高	7P+5.000 m							
設計水位	常時	掘削時	高潮時		治水時			
	7-2-1	7-2-2	7-2-1	7-2-2	7-2-1	7-2-2		
	水位	+2.50	-2.90	+2.50	-2.90	+1.90	+1.75	-2.90
	海面高	-	-	0.18	0.07	-	-	2.00
調整	水位	+1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	-1.00	+3.20
	海面高	-	-	0.12	0.12	-	-	0.95
操作水位	7-2-1(外海側)+2.20 調整水位+3.20 7-2-2(外海側)-3.30 掘削側-1.00							
水車方式	両面三才JL水車							
開閉装置	2電動機 2ドラム用ワイヤーロープ式							
開閉速度	0.3"/min (予備駆動時) 0.05"/min							
揚揚程	9.100 m (休止時上限 9.300 m)							
操作方法	掘削側 20連開操作							

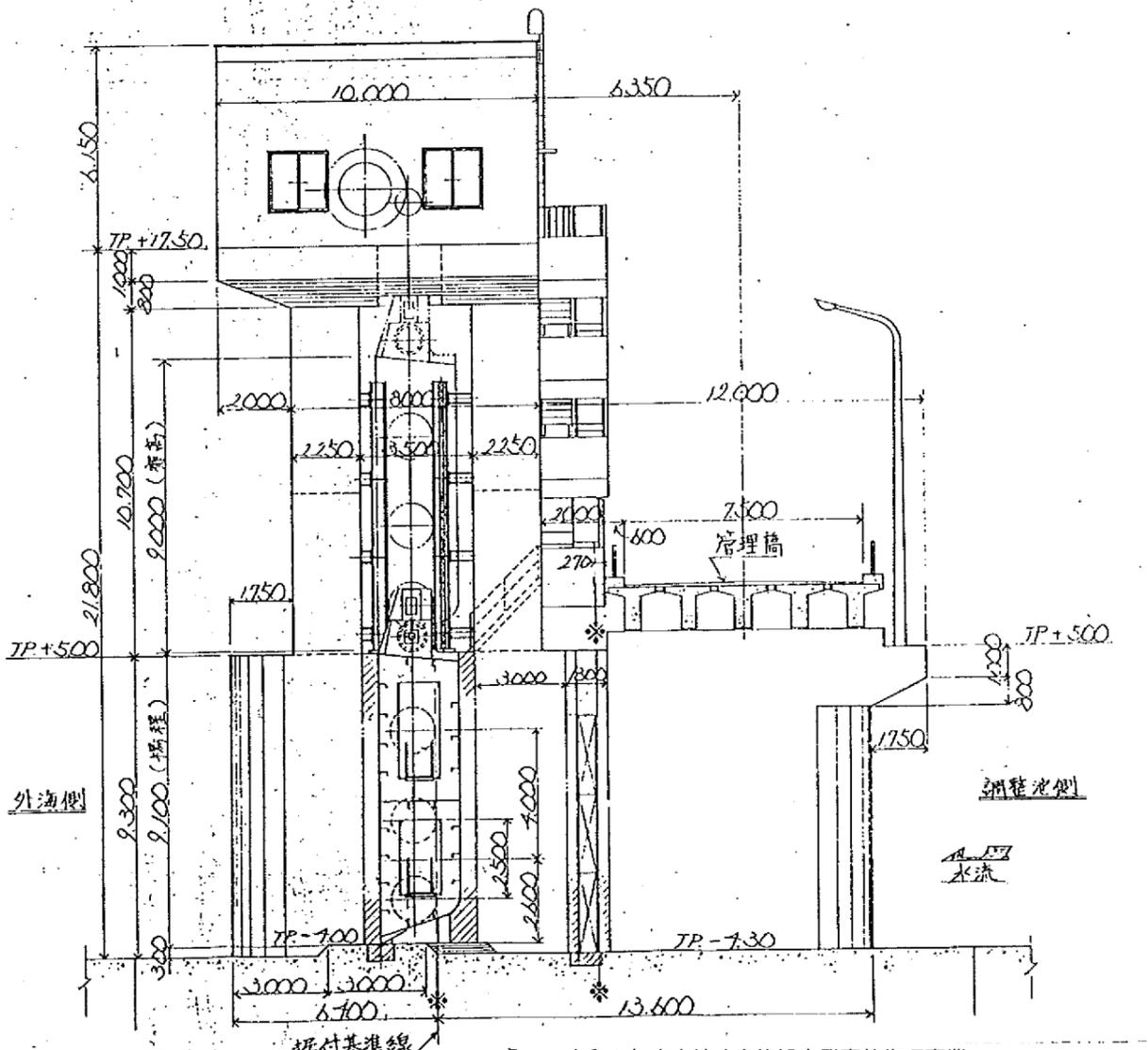


平面図



正面図 (外海側より見る)

背面図 (調整池側より見る)



側面図

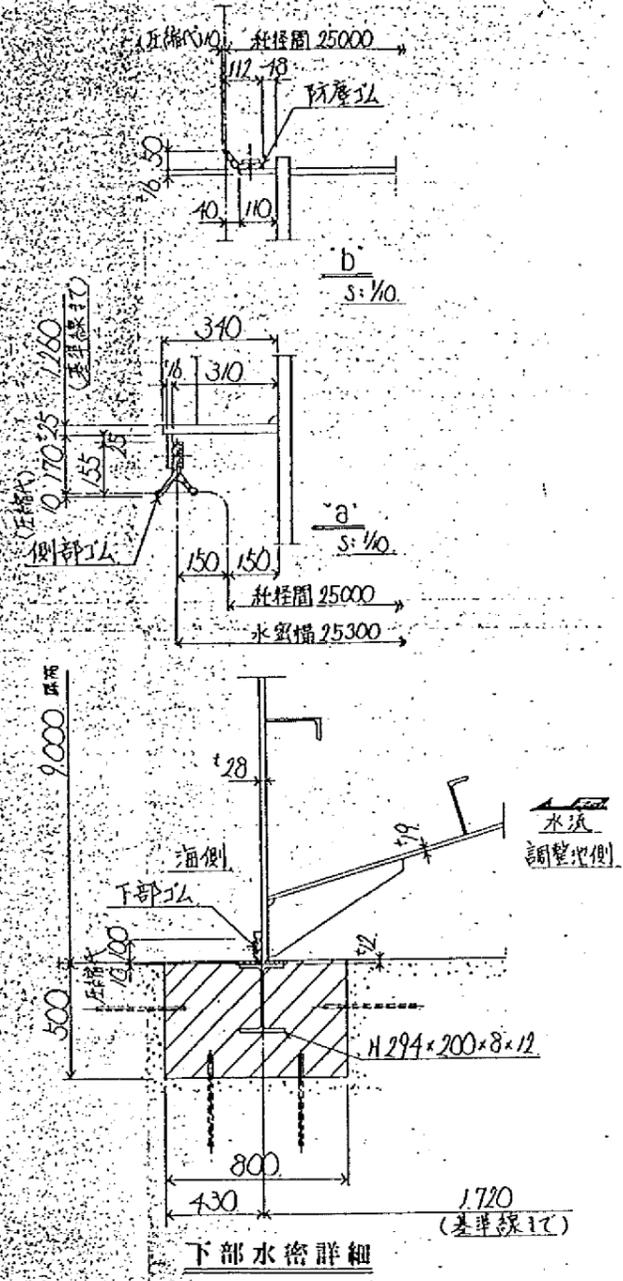
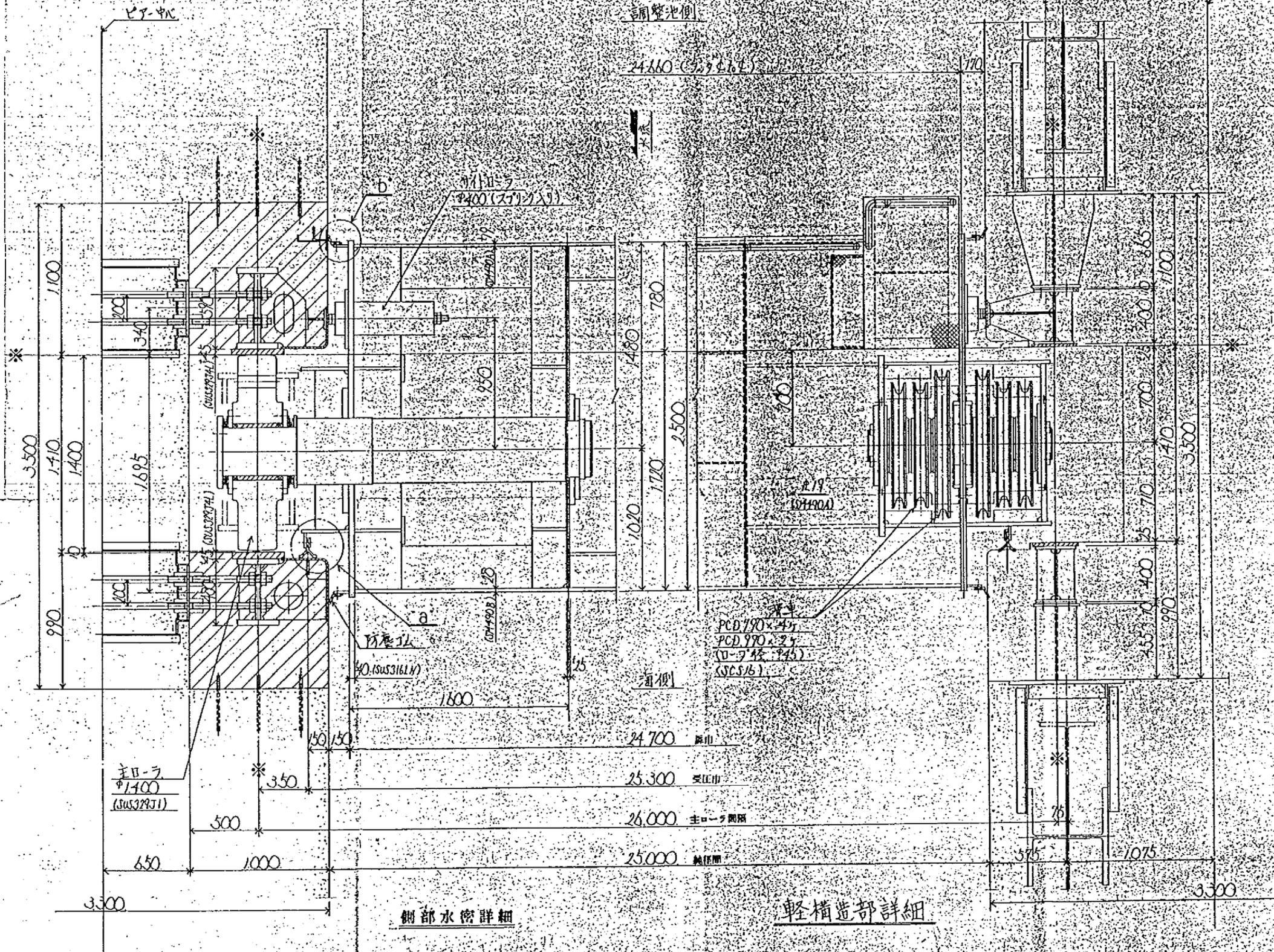
令和6年度土地改良施設突発事故復旧事業
諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事

図面名称 図面番号

南部排水門全体図 参考1

図番	注文主	図名	年月	頁数
698-22	大洲建設局	2門		73b

注記
 1) 図中※印は基準線を示す
 2) 本図は2号排水門の埋設部を示す



鋼部水密詳細

軽構造部詳細

下部水密詳細

令和6年度土地改良施設突発事故復旧事業
 諫早湾干拓南部排水門ワイヤーロープ取替工事

図面名称

図面番号

主要部詳細図

参考2

訂正	記号	年月日	担当者

